平成24年10月18日

各 位

上場会社名　野村マイクロ・サイエンス株式会社
代表者　代表取締役社長 千田　豊作
（コード番号　6254）
問合せ先責任者　取締役常務執行役員管理本部長 横川　收
（TEL　046-228-5195）

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成24年5月15日に公表した業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

● 業績予想の修正について

平成25年3月期第2四半期（累計）連結業績予想数値の修正（平成24年4月1日～平成24年9月30日）

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	6,461	△142	△152	△157	△16.29
今回修正予想(B)	4,422	△1,019	△1,109	△750	△79.96
増減額(B-A)	△2,039	△877	△957	△593	
増減率(%)	△31.6	―	―	―	
(ご参考)前期第2四半期実績(平成24年3月期第2四半期)	7,514	△173	△406	△279	△28.82

平成25年3月期第2四半期（累計）個別業績予想数値の修正（平成24年4月1日～平成24年9月30日）

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	4,846	△230	△237	△148	△15.37
今回修正予想(B)	3,046	△852	△950	△605	△64.59
増減額(B-A)	△1,800	△622	△713	△457	
増減率(%)	△37.1	―	―	―	
(ご参考)前期第2四半期実績(平成24年3月期第2四半期)	5,600	△314	△536	△329	△34.03

修正の理由

1. 連結業績について

当社グループの水処理装置販売先である半導体・液晶関連企業は、欧州の金融危機、中国景気の減速等による最終製品の需要の冷え込みを背景に、設備投資を手控える状況が続きました。

このような状況の下、一部の半導体関連企業や投資が堅調な国内の製薬関連企業から純水製造装置を受注いたしましたが、主力販売先である半導体・液晶関連企業が設備投資計画及びメンテナンスの実施延期・縮小が相次ぎ、売上高は計画比31.6%減の44億2千2百万円となる見込みであります。利益面につきましては、コスト削減等に努めましたが、貸倒引当金繰入額1億3千万円を販管費に計上したことなどから営業損失10億1千9百万円となる見込みであります。また、経常損失は11億9百万円、四半期純損失は7億5千万円となる見込みであります。

2. 個別業績について

個別業績予想数値につきましては、連結業績予想数値と同様の理由により、修正いたします。売上高は計画比37.1%減の30億4千6百万円となる見込みであります。営業損失につきましては8億5千2百万円、経常損失は9億5千万円、四半期純損失は6億5百万円となる見込みであります。

3. 通期連結・個別業績予想

通期の連結・個別業績予想につきましては、受注済み装置案件の進捗に加え、延期となっている装置の受注を見込んでおり、平成24年5月15日に発表した通りとしております。

なお、業績見通しを精査する段階で変更の必要が生じた場合は、速やかに開示いたします。

※ 上記の予想につきましては、本資料発表日現在におきまして入手可能な情報に基づき作成したものであります。
実際の業績は、今後様々な要因により予想数値と異なる場合があります。

以 上